

# 海津木苑運営委員会（平成 30 年度 12 月期）

# 会議録

1. 日 時： 平成 30 年 12 月 18 日（火）15 時 00 分 開会
2. 場 所： 古賀市海津木苑 会議室

---

## 3. 出席委員（11 名）

委員長	結城 弘明	副委員長	清原 留夫
委員	智原 和子	委員	田中 英輔
委員	古賀 誠視	委員	清原 秀則
委員	清原 透	委員	三好 収
委員	安武 正一	委員	横田 昌宏
委員	松尾 佳久		

---

## 4. 欠席委員（簗原委員、森委員、足立委員）

---

## 5. 傍聴者数（なし）

---

## 6. 事務局出席職員職氏名

市民部長	清水 万里子	環境課長	智原 英樹
海津木苑長	吉田 義昭	海津木苑係長	国本 勝喜
海津木苑職員	三好 英明		

## 概要

15 : 00 開会

1. 古賀市あいさつ
2. 委員長あいさつ
3. 協議事項及び報告

### 1) 会議録について（事務局より説明）

(1) 10 月期運営委員会会議録

資料.1

(2) 12 月期運営委員会会議録署名（結城委員長・清原秀則委員）

【質疑・意見】 なし

### 2) 海津木苑運営に関する実施状況について（事務局より説明）

(1) 平成 30 年 10 月及び平成 30 年 11 月の処理状況について

資料.2-1

【質疑・意見】 なし

(2) 曝気槽等 MLSS 調整について 資料.2-2

[質疑・意見] なし

3) 平成 30 年度臭気(第 2 回)及び平成 30 年度騒音・振動測定について  
(事務局より説明)

・測定実施日(11月1日(木)) 資料.3-1～資料.3-4

[質疑・意見] なし

4) 海津木苑施設等啓発について 資料.4-1 資料.4-2 (事務局より説明)

[質疑・意見] なし

5) 次期し尿処理施設について (事務局より説明)

(1) 古賀市次期し尿処理施設に関する事前打ち合わせ(第 13 回)10月31日(木)

(2) 古賀市次期し尿処理施設に関する事前打ち合わせ(第 14 回)11月20日(火)

(3) 古賀市次期し尿処理施設に関する事前打ち合わせ(第 15 回)12月5日(水)

[質疑]

委員長 : 基本合意書の内容についてお聞きしたい。

[答弁]

環境課長 : 基本合意書の概要について報告をさせていただく。苑長より報告があったように、今後、平成 35 年度の次期し尿処理施設に向けて、地元区との合意書になるが、現在、結んでいる地元区との協定書は、平成 35 年 3 月までとなる。次期し尿処理施設に向けて、協定書・覚書を締結に向け、方向性を合意書として締結させていただいた。

主な内容としては、2023 年(平成 35 年)4 月の供用開始をめざし、相互に協力を  
行う。建設場所については、現在の海津木苑の場所に建設予定地として協議を行  
う。循環型社会形成交付金を受けるにあたり、し尿処理施設ではなく、汚泥再生処  
理センターとして、汚泥を助燃剤化する機能を備えた施設にすることとなり、「汚  
泥再生処理センター(仮称)」という名称での建設となる。「汚泥再生処理センター  
(仮称)」の建設にあたり、協定書等を締結に向け、双方協議を進めていくため確  
認の合意書となる。また、双方合意の基に、協定書等の協議を進めていくスター  
トラインの合意書となるかと思う。こういった内容で双方、平成 30 年 11 月 5 日(月)  
に調印式を執り行っている。

[報告]

委員 : 古賀市の方から報告があったように、2016 年 11 月から次期し尿処理施設の件に  
ついて、古賀市と地元区と協議を行ってきた。基本合意書(案)が提出され、協議  
を行い、第 13 回の古賀市次期し尿処理施設に関する事前打ち合わせにおいて、双  
方合意に至り、平成 30 年 11 月 5 日(月)に調印を執り行った。

これからは、古賀市と地元区とで、「汚泥再生処理センター（仮称）」の運営に関する協定書等を策定していかなければならない。協定書等の準備ができれば、この基本合意書は失効することになる。協定書等を締結する前の約束事が基本合意書となるものを取り交わした。

#### 4. その他

15：45 閉会

※ 次回の運営委員会は、2月を予定している。

以上

この会議録が正確であることを証明するため会議録署名人次に署名捺印する。

平成 31 年 月 日

委員長

印

委員長の指名する  
出席委員

印